



第 12 号

発行
福岡県茶生産組合連合会
〒834-0065
福岡県八女市亀甲55-1
Tel 0943-25-2887
Fax 0943-25-2888
E-mail
kencharen@wing8.com

第45回茶業共進会褒賞授与式並びに茶生産者大会筑後市で盛大に開催！ 特別表彰に天皇杯受賞のグリーンワールド八女！

九州北部豪雨災害からの復興を固く誓う産地・生産者！！



1月23日「サザンクス筑後」小ホールにおいて、福岡県茶業共進会褒賞授与式並びに茶生産者大会を盛大に挙行了。
式典には九州農政局・県・市町・JAなど関係機関から数多くの来賓を迎え、県内生産者が多数出席のもと、褒賞授与式が行われた。
大会会長賞は農林水産大臣賞の茶共進会煎茶部門樋口恵子氏（八女市上陽町）玉露部門の城昌史氏（八女市黒木町）茶園共進会煎茶部門の山下一男氏（八女郡広川町）の三氏に授与された。
なお、24年度農林水産祭において天皇杯受賞の榮譽に輝かれた(有)グリーンワールド八女には八女茶産地・銘柄を高めていただいた功績により特別表彰を行った。また代表謝辞樋口恵子さんから御礼の言葉と産地復興にみんなで力合わせて頑張りましょう が印象的だった。

引き続き行われた茶生産者大会では、昨今話題の茶の品種問題に焦点を当て、「これからの茶業経営における品種戦略」と題し、日本茶業技術協会会長の武田善行先生に講演を頂いた。
先生は元野菜茶試の研究者で「さえみどり」「めいりよく」「べにふうき」ほか多数の茶品種育成の第一人者であり、その知識・話題豊富さで時間オーバーする熱演で期待通りであった。

◇25年産新茶について

◆JA全農ふくれん茶取引センター 池田晶博 場長

あと一ヶ月もすれば、新茶の季節となります。生産者の皆様方におかれましては、日々茶園管理等で忙しい時期を迎えておられることと思います。
さて今年の冬は寒さが厳しく、平均気温も平年を下回って推移しましたが、茶樹にとつては、休眠期間も十分で芽の揃った良質で味の良いお茶が生産されると思っております。
先月発表された統計によりますと、平成24年度の全国荒茶生産量は85、900tで前年に比べ3、800t(5%)増加となり、本県においては2、430tで前年に比べて260t(12%)増加と発表されました。全国的に各主産県の生産量増加と消費の低迷により、一部の価格帯によっては繰越在庫が多いと思われる、その価格帯での下げ足は早いと予想されます。相場展開は何とも言えませんが九州各産地状況は同じのようです。
これまで気象条件的には順調であり、生産者の皆様方におかれましては、良質の生葉を最高の製造技術によって、内容のいいお茶の生産をお願いいたします。
「八女茶は量より質」を心がけ、安全で安心な八女茶を茶商の方々へ提供して下さい。

◇八女茶ファンに喜ばれる新茶を

◆福岡県茶商工業協同組合 山口泰義 理事長

生産者の皆様には日頃より福岡の八女茶振興のためご尽力いただき感謝申し上げます。また昨年の九州北部豪雨災害で家屋・茶園・工場など被害を受けた皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を御祈念申し上げます。
さて、今年の冬は厳寒期が長く、茶の樹も十分な養分を蓄え、気象災害などなければ今年も品質の良い新茶が出来ると期待しております。茶業界の状況ですが、需要においてはリーフ茶の減少が続く、また放射能による風評被害も若干影響があったように思われます。

しかし最近、九州大学の立花教授によるカテキンの新たな効能が発表されるなど、明るいニュースもありました。お茶が健康面でも文化面においても大変優れた飲料であること、生産者、また販売に携わるものが一体となつて、もつとアピールしていく必要があると思います。荒茶市場の状況を顧みますと、製茶機械の大型化が進み形状が悪くなったのではと感じます。時間をかけて十分に揉んで、よれ込みの良い、重量感のあるお茶づくりを望みます。「自分で買ってでも飲みたい・人にも贈りたい」そんな新茶理念を掲げ、全国八女茶販売店・八女茶ファンに自信を持ってお届けできる新茶づくりをお願いします。

お知らせ・今後の行事日程

- ▽四月四日 茶取引センター 県茶連総会
- ▽四月十日 ふくれん物流センター 県茶推協総会
- ▽四月中旬(未) 八女分場 八女茶手もみ競技大会
- ▽四月中旬 八女中央大茶園 新茶祈願祭
- ▽四月中旬 茶取引センター 初入礼会
- ▽四月中旬 流通煎茶出品 県茶共進会 入札会 毎日受付
- ▽四月中下旬 全品出品茶園 出品茶摘採・加工
- ▽四月下旬 八女市星野村麻生神社 新茶祈願祭
- ▽五月二日 八女市黒木町 靈巖寺 献茶祭
- ▽六月四日 県茶連 県茶共進会 玉露出品受付
- ▽六月五～六日 茶取引センター 県茶共進会 審査
- ▽六月七日 茶取引センター 県茶共進会 出品玉露入札会

中山間で一番茶のみ摘採する生産者へ 収穫量確保の茶園管理ポイント！

八女農推協 特産部会

【1番茶摘採後ならし】

1番茶摘採後に10～15センチ下の位置で深刈り古葉はほとんど残らなくなります。



※左欄へ続く

【防除】

6月中旬の夏芽が出揃った頃に、ダニ・ホソガ・炭そ病の防除をしましょう。

【7月のならし】


7月中旬頃に葉を2枚残して整枝し、秋整枝までそのままにします。



【防除】

8月上旬の秋芽が出揃った頃に、ダニ・ハマキ類・炭そ病・新梢枯死症の防除をします。


茶のくに 八女奥八女 **【JAの八女新茶のお知らせ】**
 3月25日～5月31日まで新茶のご予約承ります。



各種取り揃えております、お気軽にお問合せください。
【ご注文お問合せ先】
 八女茶加工センター
 〒834-0063 八女市本村420-1
 フリーダイヤル 0120-464-188
 TEL 0943-23-3110

美味しい八女茶は土づくりから...
 栽培農家の一貫した技術により生産される
 選りすぐりの八女の新茶をご堪能下さい。

知って得する豆知識
 ～水だし緑茶と健康機能性～



野菜茶業研究所の物部真奈美さんの研究結果

緑茶には色々のカテキンが含有され、中でも代表的なエピガロカテキンガレートは抗酸化作用や殺菌作用を有しているが、お茶を淹れるときのお湯の温度が低いと浸出されにくい。従来は高温で浸出したお茶を用いたカテキン類の機能性の研究が主体であった。今回は水（低温）でも浸出する「エピガロカテキン」の機能性について研究し、エピガロカテキンはマクロファージを活性化させる作用が強いことがわかった。マクロファージとは生体防御の最前線で活躍する免疫細胞であり、外敵（例えばインフルエンザのウイルスなど）を食べることによってその侵入を阻止する。緑茶カテキンの免疫系に注目した感染症予防研究は今まではほとんど行われておらず、新たな可能性が見えてきた。「水だし緑茶」はこれから暖くなる時期には飲みやすく、おいしい。「水だし緑茶」に縁のなかった人は、これを機会に「水だし緑茶」を飲んでください。



博多阪急のコトコトステージ「うまか研究所」において、毎月違うテーマで「お茶の教室」を開催しています。お問い合わせ・申し込みは、博多阪急ホームページから。




幼稚園や保育園・小学校でお茶の淹れ方教室を行っています。子供たちはとても楽しそうに淹れ方の勉強をしてくれます。急須を初めて使う子供もいますが、おいしいお茶がはいると、家でもお茶を淹れて飲みたいという嬉しい感想をもらいました。

読者プレゼント

やめ茶丸ストラップを抽選で、二十名様にプレゼントします。住所・氏名・電話番号・年齢・やめ茶丸だよりの感想や、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記して、左記までお送り下さい。

834-0065 八女市亀甲55-1
 福岡県茶生産組合連合会 プレゼント係
 〆切 四月十六日消印有効



三月五日、第三五回福岡県茶業青年の会の総会が開催され、全議案可決されました。

役員改正で、中嶋孝次会長から松延武郎会長に引き継がれ、新体制がスタートしました。

また、同日行った闘茶会で、京都で開催される第三十回全国茶生産青年茶審査技術競技会に出場する五名を選出しました。



青年の会通信(8)



河北 幸高(38)
 住所 うきは市
 趣味 ジョギング
 好きな食べ物 粘りもの全般



井上 和也(37)
 住所 八女市上陽町
 趣味 ゴルフ
 好きな食べ物 焼き肉

恥ずかしがり屋の僕ですが、これから二年間、副会長として楽しく青年の会を盛り上げていきたいと思えます。頑張ります。

子供たちが希望と誇りを持ち安心して後を継げるような茶業界が実現できるよう、明るく活気づくような活動ができればと思っています。

3月7日、八女筑後看護専門学校生を対象にお茶の「いろは教室」を開催しました。



「八女茶」教室を開催しています!

◆教室内容(60～120分)

- ・お茶のあれこれ
- ・お茶の美味しい淹れ方：講義と実演
- ・玉露「しずく茶」の体験
- ・闘茶会：5種類のお茶を飲んで当てる

◆応募方法

- ・10～40名程度のグループで申し込んで下さい。場所代以外の必要な経費は茶推協が負担します。

問い合わせ：
 福岡県茶業振興推進協議会
 TEL0943-25-2887 担当 中村

～福岡の八女茶 ホームページ～
 「福岡の八女茶」のホームページを開設しています。
 HPアドレスは <http://www.fukuoka-yamecha.jp/> です。
 八女茶の情報はもちろん、プレゼントコーナーもあるので、アクセスして下さいね。

茶のくに 八女 奥八女

※第三十回八女茶山唄日本一大会
 六月二日(日) 八女市黒木体育館
 お問い合わせ 八女市役所黒木総合支所
 商工観光係(0943-42-1115)

※八女茶発祥の地「お茶の木」オーナー
 場所 笠原交流センター「えがおの森」
 「お茶の木」オーナーとして契約すると、お茶の木の農作業やお茶摘みを自分で行うことができます。
 お問い合わせ 笠原里山振興会
 (0943-42-4388)

参加者募集中